

陽光学院 ☎044-433-2553

川崎市中原区木月 2-2-28

<http://www.yokogakuin.co.jp/>

# 陽光通信

平成 22 年 8 月号

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 ☎090-4126-4352

## 「ほめて伸ばす」の落とし穴

「子どもはほめて伸ばすもの」

もちろん間違いじゃないんだけど、気をつけておくべきことがある。

そこをおさえておかないと、ほめることが悪い結果にもつながってしまうんだ。

スタンフォード大学心理学部のドウエック教授は、その著書のなかでこう言っている。

**「能力をほめると生徒の知能は下がる。」**

**「努力をほめると生徒の知能は上がる。」**（「やればできる！」の研究 草思社）

彼は、数百人の子ども達を対象にこんな実験をおこなった。

- ①成績がまったく等しくなるように生徒を2つのグループに分ける。
- ②かなりむずかしい知能検査の問題を10題やらせる。
- ③採点后、それぞれのグループにほめ言葉をかける。

ただし、一方には「まあ、よくできたわ。頭がいいのね」と能力をほめる言葉を、

もう一方には「まあ、よくできたわ。がんばったのね」と努力をほめる言葉をかけた。

この声かけの後、すぐに2つのグループには差が生まれる。

頭がいいとほめられたグループの生徒達は、新しい問題にチャレンジしなくなった。

「失敗したら自分の能力を疑われるかもしれない。そんなのいやだ」って気持ちからね。

逆に、努力をほめられた生徒達は、新しい問題にもどんどんチャレンジしていった。

「がんばること＝ほめられること」なんだから、失敗しても気にしない。

むずかしい問題にも楽しんで取り組んでいった。

…結局、「能力をほめられたグループ」の生徒は実験スタート時よりも成績が下がり、

「努力をほめられたグループ」の生徒はどんどんできるようになっていった。

さらに、この実験には続きがある。

「能力をほめられたグループ」の生徒達に紙を配り、自分の点数を記入させたんだ。

すると、約4割もの生徒がほんとの自分の点数よりも高い点数を書いて提出した。

ドウエック教授はこうも言っている。

**「子どもに『あなたは頭がよい』と言ってしまうと、その子は自分を賢く見せようとして**

**愚かなふるまいにでるようになる」**

となりの子の答えをチラッと確認しちゃう子、

解説のとき、間違いをサッと消して写した答えに丸をつけちゃう子…。

こういった子は、真面目で勉強もそれなりにできる場合が多い。

ただ、自分を賢く見せようって意識が強すぎるように僕には思える。

頭がいいって立場を守るために、だれかの期待を裏切らないように。

今まで知らなかったことを学ぶのが勉強なんだから、最初はできなくて当たり前。

恥ずかしいのは、できないことじゃなくてがんばろうとしないことだ。

それを伝えるために「能力ではなく努力をほめる」、すごく大切なことだと思う。（菅野）

**[4年生]『勉強に集中するために』**

勉強の邪魔をするものはなんでしょうか。レベルの合わない問題、テレビやゲームなどたくさん考えられます。漢字、計算、暗記事項などは手がドンドン動くようなレベルが良いです。しかし算数は、頭を使って試行錯誤しながら考えるのも重要ですから、難しい問題も宿題として出していきます。

テレビやゲームは当然少ないほうが望ましいので、時間を決めてしまうなど約束事にするのはどうでしょうか。5、6年生になってから制限させる方がつらいはずです。約束事も勉強も「習慣化」してしまうことが一番、負担の少ない方法です。夏休み中に勉強のペースを決めましょう。(池田)

**[5年生]『算数&理科について』**

夏期講習中は、1学期の復習を中心に授業を進めていきます。算数は、絶対におさえておきたい、また、生徒が苦手意識を持ちやすい「百分率」、「相当算」、「売買損益」、「円の計量」、「速さに関する問題」を1日1単元ずつ進めていきます。速さ以外は復習単元です。2サイクル目ですからより完璧を目指してやらせていきます。授業では新出単元のように一から解説していきます。解説した問題の数字がえの問題を演習としてやらせていきます。演習で残ってしまった問題は宿題になります。ノートを見ながらで構いませんので完璧にやってきて下さい。この講習中にしっかりと頑張りぬければ、2学期以降の勉強がとても楽になります。絶対に全問解き切るぞという強い意志を持って問題に向かいましょう。

理科も同様に、1学期の学習内容を1日1単元ずつ進めていきます。ポイントチェックを授業開始時に毎日行いますので、それを完璧に覚えてくるのが宿題になります。(山崎)

**[6年生]『過去問の利用・夏期講習について』**

授業では定期的に過去問を使っています。同一年度の4科を全て解き、合否を出しています。やる気も出てきましたし試験慣れもしてきました。家庭学習で過去問を開始するのは9月から。計画表を一人ひとり作成します。各自の志望校を徹底的に解いていきます。同じ問題を複数回解く指導もしています。各学校の傾向が頭に染み込んでいくことで最後の追い込みに入ります。残りの夏期講習は飛躍のための準備として、暗記事項の補強と思考力・集中力を持続させながら勉強することを指導します。(池田)



≪ 1 ≫ 夏期講習 継続中！(小学部・中学部)

▼期間…～8/24(火)まで

夏期講習も半ばを過ぎました。復習から予習、基礎から応用、さらに中学3年生は入試問題も多く扱っています。連続して授業があるために子供達の理解もかなりスムーズです。夏休みは肉体的にも精神的にもたくましくなるための絶好の機会です。残りもぜひ充実した夏休みを！※平常授業は8/30(月)からスタートとなります。

≪ 2 ≫ 中学生コンクール(中学部)

▼実施日…各教科、講習の最終日

夏期講習中、中学部のすべてのクラスでコンクールを行います。コンクールは覚えるもの中心のテストです(数学は計算中心)。前期期末テストの範囲を中心に出題します。各教科、夏休みの最後の授業時に実施です。ここでしっかり覚えるものを覚えてしまえば、余裕をもってテスト勉強に取り組めます。もちろん練習用のプリントも配布します。ベストを尽くそう！

≪ 3 ≫ 全県模試(中3)

▼実施日…8/29(日)

いよいよ中学3年生にとっては最後の夏がやってきました。ここでどれだけがんばったかこのレベルの高校を受験できるのかある程度決まります。後悔のない夏休みを送りましょう。その集大成として8/29(日)に全県模試を行います。これは神奈川県公立高校受験に的をしぼった模擬テストです。5教科50点満点で内申点を含めた志望校判定を行います。これからは一つひとつの模擬試験の結果が本番の入試につながっていきます。気持ちを引き締めて受験しましょう。

≪ 4 ≫ 前期期末中間テスト対策(中学部)

▼期間…各中学校試験終了まで

前期期末テストが、各学校以下の日程で予定されています。

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| ①東橋 9/7(水)・8(木)・9(金)    | ④南加瀬 9/15(水)・16(木)・17(金) |
| ②住吉 9/13(月)・14(火)       | ⑤井田 9/16(木)・17(金)        |
| ③今井 9/14(火)・15(水)・16(木) | ⑥日吉 9/16(木)・17(金)        |

ヘリオスでは夏期講習の後半から期末テストの対策授業を行っていきます。もちろん今回もテスト直前の土曜日・日曜日には特別対策授業をやります。詳しい日程や時間割は子ども達に配布いたします。

## 【算数の勉強について】

7月のコンクールは、1回目よりも良い点数を取るんだという意欲が3人から感じられました。テスト時間があまった子は大きな数のわり算を図に書いて分けてみるなどの工夫もしていて、とてもいい雰囲気でのテストとなりました。夏休み中の宿題は7月最後の授業の際に各自渡していますので13日からはじまる夏期講習のときには全員提出できるようがんばって解いてきてください。8月の講習中の授業はたし算・引き算の筆算などの計算復習をふくめ、7月に勉強をした長さ・三角形などをもう一度くわしく勉強していきます。(奥)

## 【国語の勉強について】

講習中、授業では文章問題と漢字テストを毎日1単元ずつ進めます。宿題は漢字と知識問題が中心です。講習授業では設問の読み取りに力をいれていきます。もう一度、設問読み取りの基本となること、抜き出しなのか、選択肢全ての確認をしているかなどをチェックします。クラスの人数も増えて雰囲気も変わってきました。がんばりましょう。※講習初日までの宿題を出してあります。進み具合はいかがでしょう。(池田)

## 今月の本棚

## 『きみの友だち』 重松清 著 (新潮文庫 620円)



～内容紹介(「BOOK」データベースより)

わたしは「みんな」を信じない、だからあんたと一緒にいる—。足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんは、ある事件がきっかけでクラスのだれとも付き合わなくなった。学校の人気者、ブンちゃんは、デキる転校生、モトくんのことが何となく面白くない…。優等生にひねた奴。弱虫に八方美人。それぞれの物語がちりばめられた、「友だち」のほんとうの意味をさがす連作長編。

夏休みの宿題の定番、読書感想文。「ほとんどあらすじの感想文」や「よかった、おもしろかった連発の感想文」を書いている子がほんとに多いものです。じつは、よい感想文にはある共通点があります。その多くが以下の「型」に沿って書かれているのです。

- ① 本の内容で心に残ったことや初めて知ったこと。
- ② それに似ている、または関係する自分の体験や考え。

→①と②をくらべて似ている点や違う点、最後に本で得たことやこれからどうしていきたいか。

ポイントは②の「本の内容に関係する自分の体験」。ここが貧弱だとすっぺらい印象の感想文になりますし、逆にその子オリジナルの気持ちのこもった体験などが書いてあれば、読む人の心を打つすばらしい感想文になります。…ということは、最初から自分の体験をより活かせる本を選べば、感想文のレベルはグンと上がるということです。

そこで今回は感想文にぴったりの本、『きみの友だち』をご紹介します。友達からはじかれないうようにあえて明るくおどけている子、後輩にしかいばれない子、彼氏ができた友達との距離感に悩む子、たった一人の友達のためにいつも空を見上げている子…。それぞれの子が、それぞれの友達関係に悩みながらも自分なりの答えを探しています。友達のこと考えたり悩んだりといった経験が、小学生や中学生ならきっとあるはず。友達についてのその子だけの経験や思い、それは感想文を書くときに大きな材料になります。この夏、おすすめの一冊です。(菅野)

## 学校紹介

### ○私立中学校

#### 捜真女学校中学部（横浜市神奈川区 女子校 東急東横線反町駅 下車徒歩 15 分）

1886年に「英和女学校」として創立。「キリスト教信仰に立って真理を捜し求めつつ、人間形成を行う」ことを建学の精神としているキリスト教学校です。1日20分間の礼拝、週1回聖書の授業があります。教科学習では、英語に特に力を入れています。中1から高3まで必修の英語は全てクラスを2分割し、少人数で行います。教科書も捜真独自の検定教科書「Soshin English」を使います。また、英語を軸に異文化理解に関心が持てる環境を作っています。1週間の米短期研修、3週間の豪州短期研修、3ヶ月間の学期研修、1年間の派遣留学生として毎年10名程度がアジア、北米、南米、北欧などに留学します。また、海外の提携する姉妹校から留学生を受け入れています。短期研修や留学生受け入れプログラムがあり、英語を実際に使用する場面が多く用意されています。

クラブには約9割の生徒が所属しています。ブラスバンド部、軽音部、クラシックギター部、弦楽部、聖歌隊など、音楽系の活動がとて盛んです。施設もとても充実しています。体育館の地下には1年中泳げる温水プール、2階にはランニングコートがあります。チャペルには、壮大なパイプオルガンが設置されています。図書館には蔵書が約34000冊あります。定期購読雑誌は60種、日刊新聞4誌、年間購入図書1000冊という規模で、総合学習の時間にはフル回転しています。

10年度の大学合格実績は、東大を含む国公立大10名、早慶上智10名、MARCH37名、キリスト教系の大学への進学者も多く、東洋英和36名、明治学院25名、フェリス18名などです。4年制大学の指定校を110校持っていますが、それを利用するのは上位の20名程度です。

捜真の教育は、キリスト教学校ということもあり、学力ももちろん大切にしていますが、第一に人間形成に重きをおいているようです。部活動もしっかりやり、受験勉強もしっかりやる。バランスのとれた中学校生活が送れます。ボランティア活動や修養会を通じて、卒業生のエリカーちゃんも隣人を愛し、社会に奉仕できる人材になってくれることと確信しています。(山崎)

### ○高等学校

#### 神奈川県公立高校入試 制度変更へ

「県教育委員会は20日、県立高校入試で改革の検証と見直しを図るため、有識者や教育関係者らによる『入学者選抜制度検討協議会』を設置することを決めた。28日に初会合を開き、来年2月に検討結果をまとめる予定。県民からの意見募集や周知期間を経て、13年度以降にも新しい制度を実施する方針だ。(中略)

また、新しい学習指導要領が小学校で11年度、中学校で12年度から全面实施され、授業時間数や教育内容が増える。中学校側からは現行制度でも選抜期間の長期化に伴う授業日数の減少や教育活動への影響を懸念する声が寄せられており、これらの課題に対応する改善策を協議会で検討する。(10/7/21 毎日新聞)」

いよいよ入試制度改革に向けて神奈川県も本格的に動き出しました。数年前からささやかれていた「前期がなくなる」という噂についても、やっと現実に話し合いが始まることとなります。協議会の設置は来年の3月までの予定です。ということは現中3にはまったく影響はありません。現中2が受験するときも周知期間ということでおそらく影響はないでしょう。ということは、実際に制度の変更が行われるのは現中1が受験するときからになります。

ではどのように神奈川県の入試は変わっていくのか？参考になるのは、神奈川県よりも一足はやく入試改革に取り組んだ埼玉県です。埼玉県は今年度から推薦制度を廃止し、全員に学力検査を課しています。さらに、これまでの前期・後期制を平成24年度から一本化することを7月に正式決定しました。この制度の変更について埼玉県は、入試期間の短縮や受験者の負担軽減とその理由を述べていますが、もちろん学力重視の入試にするためということも大きいはずですが。

こう考えると、神奈川県も同じような流れ、つまり前期・後期の一本化や学力重視への転換が協議会では検討されることになると思います。現中1の子達はこれまでとは全く違った入試で戦うことになる可能性があります。今後も新しい情報が入り次第、お伝えしていきます。(菅野)

## 8月の予定表

\*ウイング関係は中面をご覧ください。

		飛 鳥	ヘリオス		
日	曜	小学部	小学部	中学部	
1	日				
2	月				
3	火				
4	水	休			
5	木				
6	金	確認テスト(小5)			
7	土				
8	日	確認テスト(小6)		コンクール(1T・1SS)	
9	月	夏 期 休 み			
10	火				
11	水				
12	木				
13	金				
14	土				
15	日				
16	月			コンクール(2T・2SS・3SS)	
17	火	休			
18	水				
19	木			コンクール(3T)	
20	金				
21	土			コンクール(2T・2SS・3T)	
22	日	休			
23	月	小4中入試模試(13:00~)			
24	火	小6確認テスト(小5・小6)		コンクール(1T・1SS・3T・3SS)	
25	水	休			
26	木				
27	金				
28	土				
29	日		全県模試(中3)	↑ 定期試験対策授業 ↓	
30	月	平常授業スタート			
31	火				
9/1	水				
2	木				
3	金				
4	土	確認テスト(小5・6) Jジム		試験対策授業	
5	日			試験対策授業	
備考					